



トヨタ ポルテ

専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- * 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及び、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラッツィオ・アルカンターラセレクト)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておられません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。



- ①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



- ②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがずれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。



- ③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

1 列目運転席座面



①カバーを図のように裏返し、シート
のラインに合わせます。



④入れ込んだ生地をシートの背面から
引き出します。



②シートのラインに合わせながらカバ
ーを被せます。



⑤外側側面の生地をヘラ等を使用し、
シートとプラスチック部の隙間に入
れ込みます。



③背もたれと座面の隙間に生地を入れ
込みます。背もたれの角度を調整し
入れやすい位置で行って下さい。



⑥内側側面の生地をシートとシートベ
ルトバックル部の隙間に入れ込みま
す。

1 列目運転席座面続き



⑦カバー前側にはベルトが付いています。



⑩①～③の順番にベルトをバックルに通してベルトを引くと、カバーの前後が引き絞り固定されます。



⑧シート裏の図です。
図⑦のベルトはシート裏にあるスライトレバー部品の上を通して背面から引き出します。



⑪ベルトを固定した写真です。



⑨③で入れ込んだ生地が付いているバックルと⑧で引き出したベルトを固定します。



⑫カバーのラインを整え1列目運転席座面の完成です。

1 列目運転席背もたれ

アームレスト付き背もたれはアームレストを外してから取付けます。13ページ参考



①カバーを図のように半分程裏返し、シートラインに合わせて合わせます。



④入れ込んだ生地をシートの背面から引き出します。



②シートラインに合わせてながらカバーを被せます。



⑤①～③の手順で側面のシワをシート中央に寄せ、そのまま下になぞるようにシート側面のシワが無くなる迄カバーをシートに馴染ませます。



③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整し入れやすい位置で行って下さい。



⑥図のようにシート側面下部に生地を入れ込みます。

1 列目運転席背もたれ続き

アームレスト付き背もたれはアームレストを外してから取付けます。13ページ参考



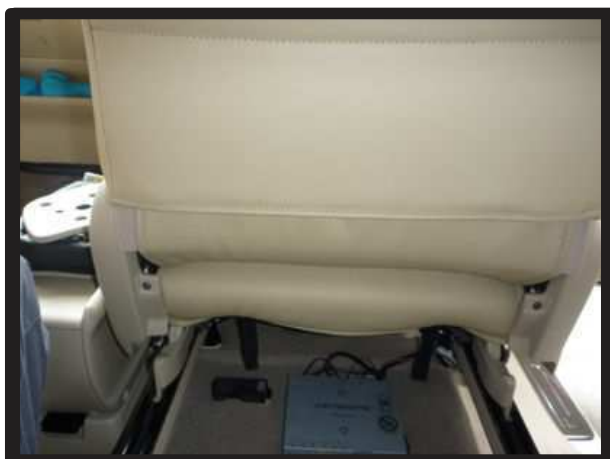
⑦ヘッドレストの台座部分をカバーの加工穴から取り出します。生地伸びを利用して横から潜り込ませるように取り出します。



⑩カバーのラインを整え1列目運転席背もたれの完成です。



⑧カバーの背面下と④で引き出した生地をマジックテープで固定します。



⑨固定した背もたれ背面の写真です。

1 列目助手席座面



①カバーを図のように裏返し、シート
のラインに合わせます。



④シート後側中央のスポンジを巻いた
生地をヘラ等を使用し、シートのプ
ラスチック部の隙間に入れ込みます。



②シートのラインに合わせてながらカバ
ーを被せます。



⑤側面の生地をヘラ等を使用し、シー
トとプラスチック部の隙間に入れ込
みます。



③背もたれと座面の隙間に生地を入れ
込みます。背もたれの角度を調整し
入れやすい位置で行ってください。



⑥前側の生地をヘラ等を使用し、シー
トとプラスチック部の隙間に入れ
込みます。

1 列目助手席座面続き



⑦生地外側に付いているゴムです。
ゴムは生地の内側に付いています。



⑩カバー前側にはマジックテープのベルトが付いています。



⑧⑦のゴムをシートのプラスチック部の隙間に入れ込みます。



⑪⑩のマジックテープをシート裏側の金属部品に巻き付け固定します。



⑨⑧で入れ込んだゴムに付属のS字フックを取り付け、シート裏側の金属部に引っ掛け固定します。

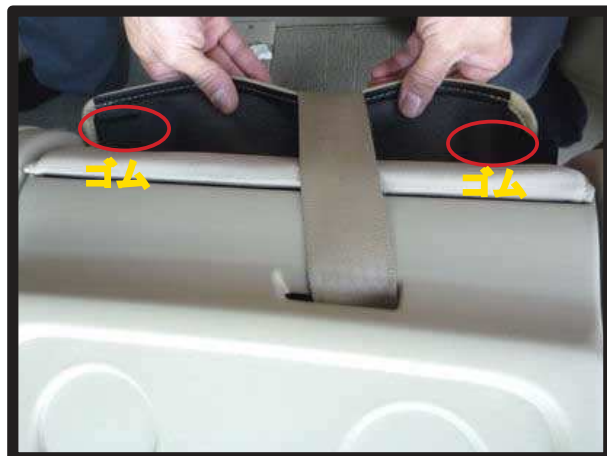


⑫カバーのラインを整え1列目助手席座面の完成です。

1 列目助手席背もたれ



①シート背面のファスナーを開きます。



④入れ込んだ生地をシートの背面から引き出します。



②シートベルトをかわし、シートを包み込むように被せます。



⑤ヘッドレストの台座部分をカバーの加工穴から取り出します。生地伸びを利用して横から潜り込ませるように取り出します。



③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整し入れやすい位置で行って下さい。



⑥シートベルト周りの生地をヘラ等を使用し、シートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。

1 列目助手席背もたれ続き



⑦①で開いたファスナーをを閉じ、ファスナーをヘラ等を使用し、シートバックテーブルに入れ込みます。



⑩⑦ページの④で引き出した生地が付いているゴムに、付属のS字フックを取り付けます。



⑧背面の生地をヘラ等を使用し、シートバックテーブルに入れ込みます。



⑪⑩のゴムを図のようにシートのプラスチック部に掛け、固定します。



⑨側面下部の生地を背もたれとプラスチック部の隙間に入れ込みます。

2列目座面



①カバーを図のように裏返し、シートのラインに合わせてみます。



④③で入れ込んだ生地を引き出し、生地に付いているマジックテープでシート本体に固定します。



②シートのラインに合わせてながらカバーを被せます。



⑤シートを跳ね上げた状態にし、生地に付いているマジックテープでシート本体に固定します。



③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑥カバーのラインを整え2列目座面の完成です。

2列目助手席側背もたれ



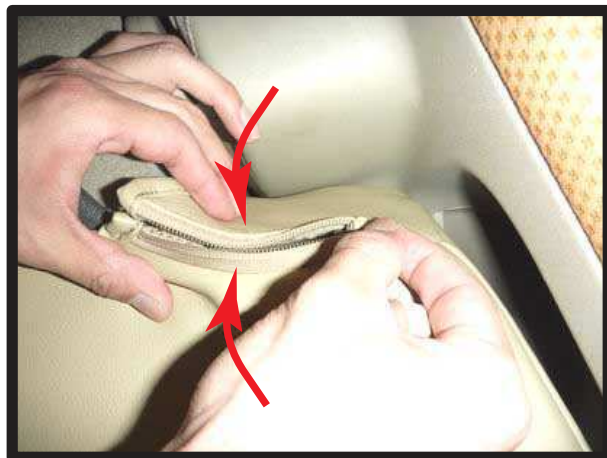
①カバーを図のように半分程裏返し、シートラインに合わせて合わせます。



④③で入れ込んだ生地をシートの背面から引き出し、背面の生地とマジックテープで固定します。



②シートラインに合わせてながらカバーを被せます。



⑤側面下部のファスナーを生地を内へ寄せながら閉じます。



③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑥ヘッドレスト台座部分をカバーの加工穴から取り出します。

2列目助手席側背もたれ続き



⑦リクライニングレバーをカバーの加工穴から取り出します。



⑧カバーのラインを整え2列目助手席側背もたれの完成です。
運転席側も同様に取り付けます。

ヘッドレスト



①カバーを半分程裏返し、ヘッドレストのラインに合わせて。
無理な力かけるとカバーが破れる恐れがありますので慎重に作業して下さい。



④プラスチックフックはカギ状の方に平らな形状の方を生地ごと巻き込みながら引っ掛けるように固定します。



②左右均等に生地を引き下げながらカバーを被せます。



⑤プラスチックフックで固定したヘッドレスト裏の図です。



③取り外したヘッドレストの裏側はプラスチックフックで固定します。



⑥2列目中央ヘッドレスト取付け方法：前側から引っ掛けるように矢印の方向へ被せ、プラスチックフックで固定します。

ヘッドレスト続き



⑦カバーのラインを整えヘッドレストの完成です。

アームレストの外し方



①ヘラ等を使用し、アームレストのキャップを外します。



④背もたれのキャップをピン等で外します。



②ラチェットレンチ等でアームレストを外します。
(ソケット14mm)



⑤ドライバーでネジを外します。



③アームレストを外します。



⑥背もたれのプラスチック部品を外します。

アームレスト



①カバーを図のように半分程裏返し。
アームレスト先端まで被せます。



④シートのラインに合わせてカバーを被せます。



②はさみ等アームレスト取り付け部の生地を切り取り、アームレストの軸を取り出します。
シート本体を切らないように慎重に作業して下さい。



⑤ヘラ等を使用し、カバーのラインを整えます。



③アームレストの外し方の逆手順でアームレストを元に戻します。



⑥アームレストの完成写真です。

完成図



1 列目



2 列目

シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※ベーシックシリーズには取り付け補助ビニールは付属していません。



①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意下さい。



②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間に入れ込みます。
(車種により取付方法が異なります。)



③シートカバーをしっかり入れ込むことができたなら、ビニールを引っ張り取り外します。



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケツブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケツブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。
万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。

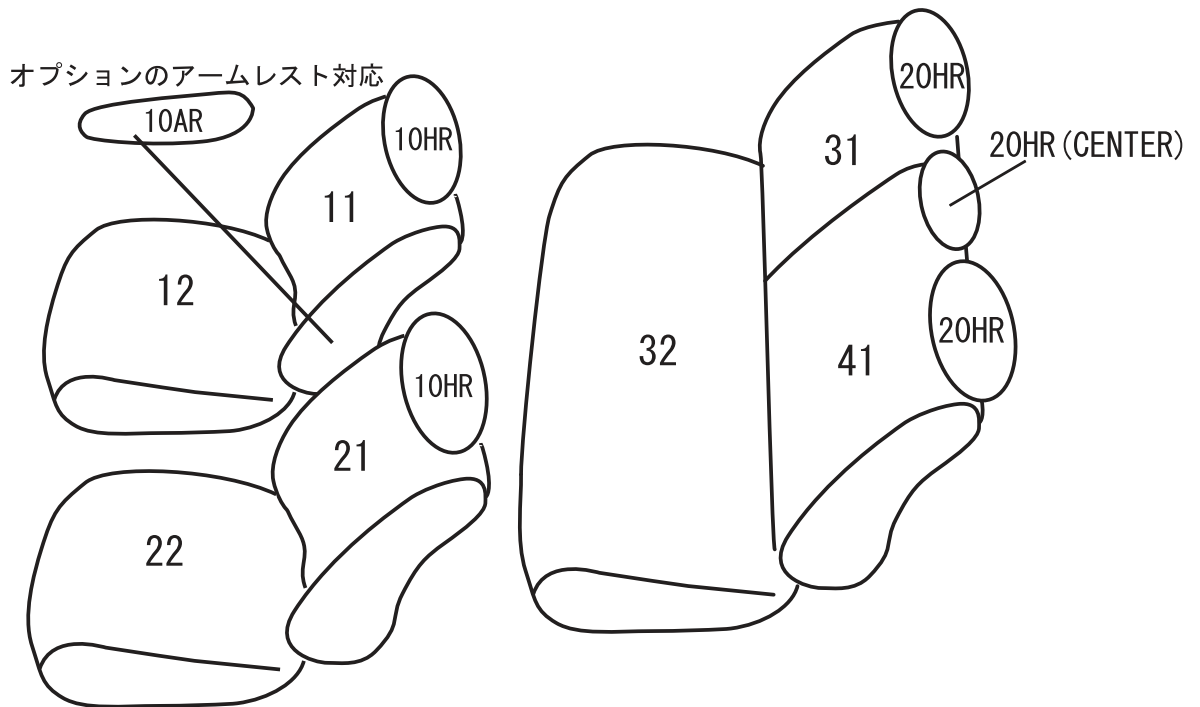


PVCLレザー

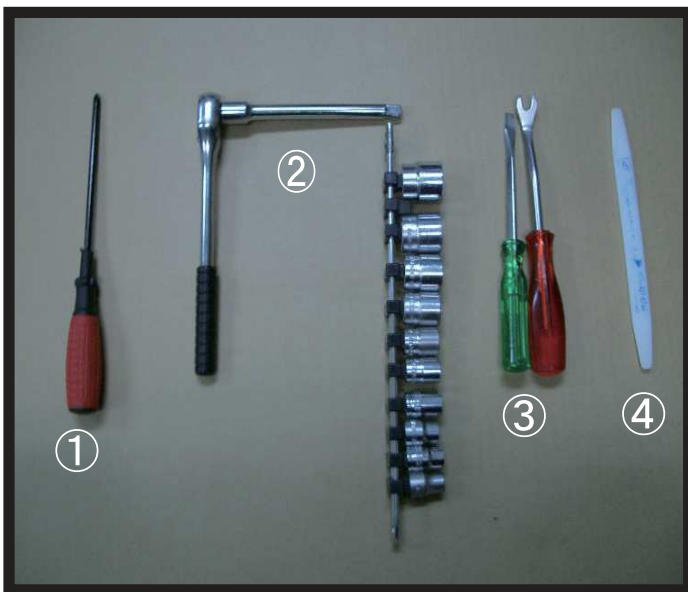
柔らかい布で乾拭きをしてください。
それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



工具名

- ① 十ドライバー
- ② ソケットレンチセット
- ③ ードドライバーまたは内張り外し
- ④ ヘラ

*この車種では、①と②の工具を使用します。

*この車種では、③の工具は使用しません。